

**広島商工会議所**  
**令和5年度 事業計画**  
**【概要版】**

# 令和5年度事業計画策定にあたって

わが国経済は、少子高齢化の進展やそれに伴う人口減少により社会構造が変化していく中、世界的に進むデジタル化や脱炭素化への取り組みの加速が求められる等、大きな転換期に直面している。

地域経済を支える事業者は、新型コロナウイルス感染拡大の長期化に加え、資源・エネルギー価格の高騰、ウクライナ情勢などの複合的要因による物価高により大きな影響を受け、国や地方自治体の公的支援を活用しつつ、事業継続と雇用維持に必死に取り組んでいる。

一方、地域経済の持続的な発展を促すためには、Withコロナ・アフターコロナを見据えた事業者の自己変革への挑戦が欠かせない。

また、当地で5月に開催される「G7広島サミット」を契機として、観光関連産業をはじめとするサービス産業の振興を図り、「ものづくり」と「サービス産業」が広島経済を牽引する産業構造の構築をめざす。

これらを踏まえ、令和5年度は、「第五次中期行動計画～変革と挑戦～」(令和4～6年度)に基づき、「外部環境の変化を見据えたビジネス変革への対応」、「都市づくりの推進とにぎわいの創出」、「組織基盤の強化」を3本柱とした事業計画を策定し、行政や関係機関とより一層の連携強化を図り、地域総合経済団体として地域の経済復興と活性化を実現するため諸事業を展開する。

# 令和5年度事業計画 事業項目

※下線部は最重点項目

<p>1. 外部環境の変化を見据えたビジネス 変革への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>〔1〕 <u>物価高、新型コロナウイルスへの対策支援</u></li><li>〔2〕 中小・小規模企業の経営力向上支援</li><li>〔3〕 インボイス制度導入支援</li><li>〔4〕 <u>デジタル化・DXの推進</u></li><li>〔5〕 人材育成・多様な働き方の推進</li><li>〔6〕 <u>環境（カーボンニュートラル）・エネルギー対策</u></li><li>〔7〕 地域経済の持続的発展に向けた政策提言活動</li><li>〔8〕 会員ニーズに応じた部会事業の推進</li></ul>
<p>2. 都市づくりの推進とにぎわいの創出</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>〔1〕 <u>G7広島サミットの開催支援</u></li><li>〔2〕 にぎわいのある街づくりの提案とインフラ整備の促進</li><li>〔3〕 地域資源を活かした観光・スポーツ・文化振興</li><li>〔4〕 広域連携を通じた観光・経済交流と地域づくりの推進</li><li>〔5〕 <u>地域経済の活性化に資する広島商工会議所ビルの移転・建設</u></li></ul>
<p>3. 組織基盤の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>〔1〕 <u>会員増強の推進</u>と会員ネットワークの強化</li><li>〔2〕 会員満足度の向上をめざすサービス事業の推進</li><li>〔3〕 情報発信力の強化と存在価値の向上</li><li>〔4〕 <u>議員、役員</u>の選挙・選任</li></ul>

# 1. 外部環境の変化を見据えたビジネス変革への対応①

## 〔1〕物価高、新型コロナウイルスへの対策支援

物価高、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業・小規模事業者への経営支援の拡充・強化を図り、事業継続・雇用維持に向けた支援に全力を傾注する。

### （1）経営相談体制の強化

- ▶「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」の継続設置
- ▶緊急時における全所的な支援体制の構築

### （2）金融等諸制度による支援

- ▶各種制度融資（マル経融資、リーグ保証他）の利用促進並びに経営改善支援の強化

### （3）補助金等の活用支援

- ▶小規模事業者持続化補助金の申請支援
- ▶国・県・市の補助金等周知

## 〔2〕中小・小規模企業の経営力向上支援

本所で策定し、国の認定を受けた「経営発達支援計画」に基づき、地域の中小企業並びに小規模事業者の持続的な発展を強力にサポートするため、販路開拓や経営力向上につながる様々な事業を実施するとともに、諸施策の普及に努める。

加えて、本所の相談・指導体制の拡充や指導に携わる人材育成の強化に注力し、更には、行政や金融機関、他の支援団体等と連携をより密にし、ハンズオン（伴走型）でのきめ細かな支援を行う。

また、会員のニーズが高い人脈拡大やPR支援を拡充するとともに、販路拡大につながる機会を創出する。併せて、公正・適正な取引を通じてサプライチェーン全体で成長と分配の好循環を目指す、「パートナーシップ構築宣言」の普及促進を図る。

### （1）経営支援事業の充実強化

- ▶経営基盤強化事業（経営分析実践講座、事業計画策定実践講座）
- ▶IT活用経営力強化事業（小規模事業者のIT化への取り組みに向けた支援）

### （2）創業・事業承継等の支援

- ▶広島県事業承継・引継ぎ支援センターの設置運営
- ▶後継者育成講座の開催
- ▶創業支援の強化・拡充（新規創業応援セミナー、創業塾）

### （3）金融等諸制度の利用促進

### （4）中小企業の再生支援

- ▶「広島県中小企業活性化協議会」（含む「広島県経営改善支援事業」）の活動強化

### （5）ビジネスマッチングの拡充

- ▶ビジネスネットワーク拡大交流会の開催（県連共同開催）
- ▶「メッセナゴヤ」県内商工会議所共同出展事業の実施

### （6）「BUYひろしま」の推進

- ▶BUYひろしま（県内製品愛用運動）の推進、郷心会活動の強化を通じた県内産業（自動車関連産業など）の支援（県連）

### （7）取引適正化の促進

- ▶「パートナーシップ構築宣言」の普及促進並びに取引適正化に向けた国等の施策周知（県連）

### （8）国際ビジネス・交流の促進

### （9）会員企業のPR支援

## 〔3〕インボイス制度導入支援

令和5年10月に導入が予定されているインボイス制度について、事業者が円滑に対応できるよう支援に努める。

### （1）制度改正等の課題解決環境整備に向けた支援（インボイス制度の導入支援）

- ▶説明会の開催、相談対応等

# 1. 外部環境の変化を見据えたビジネス変革への対応②

## 〔4〕 デジタル化・DXの推進

ビジネス変革の潮流に対応するため、競争上の優位性を確立する「デジタルトランスフォーメーション（DX）」、また、業務効率化のためのデジタル化を支援する。

### （1） デジタル技術の活用支援

- ▶中小製造業における生産現場のデジタル実装支援
- ▶広島県DX推進コミュニティへの協力（県連）

## 〔5〕 人材育成・多様な働き方の推進

企業の持続的な成長に向けて、生産性の向上につながる多様な働き方を推進するとともに、企業を支える人材の育成を推進する。

### （1） 中小企業の人材育成の支援

- ▶ビジネススクールなどの実践セミナーの開催

### （2） 多様な働き方の推進

- ▶広島県等と連携した多様な働き方の推進

## 〔6〕 環境（カーボンニュートラル）・エネルギー対策

2050年カーボンニュートラル実現に向けた脱炭素経営の促進を図るとともに、会員事業所の環境経営への取り組みを積極的に支援する。

### （1） 環境（カーボンニュートラル）・エネルギー対策

- ▶「脱炭素経営」推進事業の実施
- ▶第二次広島商工会議所環境行動計画の推進

## 〔7〕 地域経済の持続的発展に向けた政策提言活動

新型コロナウイルス感染拡大により疲弊した地域経済の復興に向けて、中小企業・小規模事業者の経営課題の把握に努め、本所会員の声を集約し、各業界とも連携して提言・要望活動を行う。

### （1） 提言・要望活動の展開

- ▶中小企業・小規模事業者支援策（物価高、新型コロナウイルス対策支援、金融、税制、労働、IT、規制改革等）に関する要望（県連）
- ▶業界（本所部会）と連携した要望活動の推進
- ▶交通インフラの整備促進に関する要望

### （2） 行政等との連携強化

### （3） 産業活動、経営環境変化に関する調査、研究

## 〔8〕 会員ニーズに応じた部会事業の推進

各部会において、経済社会情勢の潮流や会員ニーズを的確に踏まえつつ、特色ある事業を展開し、地域総合経済団体としての機能を発揮する。

### （1） 工業部会

- ▶（仮称）地域資源を活用した商品開発・改良の進め方講座の開催
- ▶「脱炭素経営」推進事業の実施【再掲】
- ▶中小製造業における生産現場のデジタル実装支援【再掲】
- ▶製造業「ムダ取り塾」の開催
- ▶「BUYひろしま」推進事業

### （2） 商業部会

- ▶業界優良企業トップを招いた特別講演会の開催
- ▶ゲストスピーチ・交流会の開催

### （3） 理財部会

- ▶不動産業セミナーの開催

### （4） 建設業部会

- ▶建設現場の生産性向上・働き方改革への取り組み支援
- ▶建設業の諸課題に関する勉強会の開催

### （5） 観光・サービス業部会

- ▶専門サービス業ネットワーク構築事業の実施
- ▶観光関連事業
- ▶にぎわい創出関連事業

### （6） 小売商業部会

- ▶小売業の活性化に資する講演会・交流会の開催

### （7） 運輸部会

- ▶行政・運輸業界団体との意見交換会
- ▶社会資本整備関連事業



## 2. 都市づくりの推進とにぎわいの創出

### 〔1〕 G7広島サミットの開催支援

5月に開催される「G7広島サミット」に向けて、オール広島の体制で開催支援、歓迎機運の醸成、広島の魅力発信に取り組む。

また、サミット開催を契機として、観光関連産業をはじめとするサービス産業の振興を図り、「ものづくり」と「サービス産業」が牽引する産業構造の構築をめざす。

#### （1）広島サミット県民会議への参画

### 〔2〕 にぎわいのある街づくりの提案とインフラ整備の促進

官民連携のもと、長期的な都市づくりの視点に立ち、広島市にふさわしいにぎわいのある街づくりの提案を行う。また、広島市の中核機能の向上につながる交通体系の整備に向け、関係機関と連携して取り組む。

#### （1）活気とにぎわいのある都市空間づくりの推進

- ▶活気とにぎわいのある都市空間づくりの提案
- ▶サッカースタジアム建設への協力
- ▶グローバルMICEの推進
- ▶Ma a S（モビリティ・アズ・ア・サービス）取り組み事例の情報収集と啓発協力

#### （2）空港・港湾並びに幹線道路網等の整備・利活用の推進

- ▶広島都市圏道路網・交通体系の整備促進

#### （3）地方創生への取り組み

- ▶広島の拠点性強化に向けた取り組みの推進

#### （4）「まちづくり三法」への対応

### 〔3〕 地域資源を活かした観光・スポーツ・文化振興

観光関連団体と連携し、多様な地域資源を活かした観光振興に取り組む。また、スポーツ・文化・地域イベントへの協力を行うとともに、観光客の満足度を向上させるため、地域一体となったホスピタリティ醸成に係る諸事業に取り組む。

#### （1）地域資源を活かした新たな魅力づくりと観光客の誘致促進

- ▶ひろしま神楽を活用した新たな観光客誘致事業の実施
- ▶広島県・広島市並びに観光関連団体等との連携強化・協力
- ▶中心市街地にぎわい創出推進協議会の運営

#### （2）インバウンド観光の推進

#### （3）地域イベントの推進協力

- ▶地域イベントへの協力

#### （4）スポーツ・文化の振興による地域づくり

### 〔4〕 広域連携を通じた観光・経済交流と地域づくりの推進

広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会の活動を推進し、官民一体の連携・協働事業として各地域で取り組んでいる体験型修学旅行の誘致拡大を図る。また、各地商工会議所や関係機関と連携した交流事業を積極的に実施し、広域連携を推進する。

#### （1）「海生都市圏」交流・観光事業の推進

- ▶広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会の運営
- ▶体験型修学旅行の誘致活動並びに受入れ事業の推進
- ▶体験型修学旅行誘致推進室のコーディネート機能の強化

#### （2）広域交流・連携による地域づくりの推進

#### （3）近隣県、他都市との広域連携の強化

### 〔5〕 地域経済の活性化に資する広島商工会議所ビルの移転・建設

令和9年度の再開発ビルへの移転および産業支援機関の集約に向け、関係者と着実に協議を進める。

#### （1）広島商工会議所ビルの移転・建設

- ▶広島商工会議所ビル移転・建設に向けた協議
- ▶産業支援機関の集約に向けた協議

#### （2）現ビルの運営・管理

#### （3）基町駐車場の運営・管理



### 3. 組織基盤の強化

#### 〔1〕 会員増強の推進と会員ネットワークの強化

地域総合経済団体としての組織基盤を強固にするため、引き続き会員増強を推進する。また、女性会・青年部・支店長会の活動を積極的に展開するなど、会員相互のネットワークを強化する。

##### (1) 会員増強への取り組み

▶会員増強の推進

##### (2) 会員交流事業の拡充

▶会員講演会・交流会の開催  
▶女性会・青年部・支店長会の運営強化



#### 〔2〕 会員満足度の向上をめざすサービス事業の推進

会員サービス事業の種類・内容を検討し、メニューのブラッシュアップを図り、会員満足度の向上をめざす。また、会員サービス事業の主力と位置づける生命共済制度について維持・拡大に努める。

##### (1) 会員サービスの強化

■▶WEB会員名簿（仮称）の構築・運営  
▶生命共済制度の維持・拡大

#### 〔3〕 情報発信力の強化と存在価値の向上

商工会議所の諸活動について広く周知を行い、本所の存在価値の向上を図るため、情報発信に注力する。

##### (1) 情報発信力の強化

▶戦略的広報の推進  
▶会員アンケートの実施  
▶広報活動におけるデジタル化の推進

##### (2) 事務局体制の強化

▶働き方改革並びにリスクリングの推進  
▶所内情報化（DX）をはじめとした業務効率化の推進  
▶全所的なペーパーレス化に向けた取り組み  
▶事業継続計画（BCP）の運用

#### 〔4〕 議員、役員選挙・選任

多様な人材を活かす取り組みとしてダイバーシティを推進し、本所の存在価値の向上および組織基盤の強化を図るべく、現在の議員定数（130人）を増員するため、議員、役員選挙・選任を行う。

##### (1) 議員、役員選挙・選任

▶選挙管理委員会の運営

